

# 福島リサーチカンファレンス

## 令和2年度 第1回英知事業ワークショップ

～現場ニーズと技術シーズのマッチング～

開催日 令和2年11月5日(木) 10:30 ~ 17:15

会場 Web形式

主催 日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター

共催 文部科学省

### —————プログラムのご案内—————

- 10:30 ~ 10:40 開会挨拶  
【公開】 有林 浩二  
(文部科学省研究開発局原子力課 放射性廃棄物企画室長)  
山名 元  
(プログラムディレクター)
- 10:40 ~ 10:50 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業について  
【公開】 岡本 孝司(日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター長)
- 10:50 ~ 11:00 休憩  
【以降：非公開】
- 11:00 ~ 11:25 燃料デブリにおける特性の経年変化と環境劣化割れの調査  
〔シーズ側発表〕 楊 会龍(東京大学)
- 11:25 ~ 11:50 合理的な処分のための実機環境を考慮した汚染鉄筋コンクリート長期状態変化の定量評価  
〔シーズ側発表〕 丸山 一平(東京大学)
- 11:50 ~ 12:50 昼休憩
- 12:50 ~ 13:15 廃炉中長期実行プランについて  
〔ニーズ側発表〕 石川 真澄(東京電力HD(株))
- 13:15 ~ 13:40 溶脱による変質を考慮した汚染コンクリート廃棄物の合理的処理・処分の検討  
〔シーズ側発表〕 小崎 完(北海道大学)
- 13:40 ~ 14:05 マイクロ波重畳 LIBS によるデブリ組成計測の高度化と同位体の直接計測への挑戦  
〔シーズ側発表〕 池田 裕二(アイラボ(株))
- 14:05 ~ 14:30  $\beta$ 、 $\gamma$ 、X線同時解析による迅速・高感度放射性核種分析法の開発  
〔シーズ側発表〕 篠原 宏文(日本分析センター)
- 14:30 ~ 14:55 遮蔽不要な臨界近接監視システム用ダイヤモンド中性子検出器の要素技術開発  
〔シーズ側発表〕 田中 真伸(高エネルギー加速器研究機構)
- 14:55 ~ 15:05 休憩

- 15:05 ~ 15:30  $\alpha/\beta/\gamma$ 線ラジオリシス影響下における格納容器系統内広域防食の実現：ナノバブルを用いた新規防食技術の開発  
〔シーズ側発表〕 渡邊 豊（東北大学）
- 15:30 ~ 15:55 健全性崩壊をもたらす微生物による視認不可腐食の分子生物・電気化学的診断及び抑制技術の開発  
〔シーズ側発表〕 岡本 章玄（物質・材料研究機構）
- 15:55 ~ 16:20 革新的水質浄化剤の開発による環境問題低減化技術の開拓  
〔シーズ側発表〕 浅尾 直樹（信州大学）
- 16:20 ~ 16:45 無人航走体を用いた燃料デブリサンプルリターン技術の研究開発  
〔シーズ側発表〕 鎌田 創（海上・港湾・航空技術研究所）
- 16:45 ~ 17:10 総合討論・まとめ  
座長 岡本 孝司  
（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター長）
- 17:10 ~17:15 閉会挨拶  
岡本 孝司  
（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター長）

※シーズ側の発表は1 課題あたり  
発表10分、議論15分の計25分